

グループホームあいわのご紹介



グループホームあいわでは9人の住人様が暮らしています。私達スタッフも共に暮らす者として、家庭的な雰囲気の中、支え合い、協力しあいながら楽しくのんびりと生活しています。

この住み慣れた環境の中で、地域の一員として地域資源やボランティアとも積極的に関わりを持つように心がけています。近隣のスーパーやコンビニ、喫茶店以外にもお誕生日企画などで希望に沿った外食の同行支援や、また地域のお祭りやイベントにも参加しています。そして、一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努め、これまでの生活スタイルをあいわでも継続していく事で、「その人なり」を大切に支援しています。

3月に入り、日ごとに暖かさを増し春めいてきました。あいわの庭やテラスの木や花もつぼみを膨らませてきました。愛を和する「あいわ」へ是非一度、お立ち寄りください。

グループホームあいわ管理者 伊藤 裕二



グループホームあいわで暮らす住人様の日々の様子

「鬼は～外！福は～内！」2月3日の節分では住人さんと一緒に恵方巻作りを行い扮装したスタッフの鬼に豆を強く投げつけて外に追い払いました★



「ポンデリング」作り
お砂糖をまぶし、甘さたっぷりのドーナツで
おやつタイムを満喫しました★



スタッフ特製の
あんたっぷりいちご大福★
「何歳になってもおやつは
嬉しいね！」と住人さんの声
が弾みます。

寒い日は住人さんと暖
炉を囲み、暖炉の炎と住
人さんの笑顔で心がほっ
こり温まります。



栗山様のフラワーアレ
ンジメントはどれも個
性豊かな世界にたった
一つだけの作品です。



住人さんの娘
さんのアイデア
にて3月のカレ
ンダー作りをし
ました♪



愛知三愛福祉会では現在、**介護職員・看護職員の募集**をしています。経験の有無に関係なく、ご利用者に寄り添ったケアをしていただける方、私たちと一緒に働いてみませんか？

詳しくは下記のホームページにアクセスいただき、求人情報をご覧ください。

ホームページ：<http://www.sanaifukushikai.jp/> 電話：0561-75-4321 担当：三吉

編集後記：早いもので、年度末の3月を迎えました。来年度の2018年度は介護報酬改定が4月にあり、11月には「社会福祉法人愛知三愛福祉会」が設立されて丸15年を迎えます。住人様、ご利用者又そのご家族、後援会、ボランティアの皆様等の支えによってここまで来る事が出来ました。今後ともご支援をよろしくお願い申し上げます。
T.M



三愛だより

第55号 2018年3月

社会福祉法人愛知三愛福祉会
日進市米野木町南山987-104
発行者：理事長 池田 肇

「再び、送迎車を寄贈できる喜びと感謝」



三愛後援会会長 戸田 安士

三愛後援会は愛知三愛福祉会の働きを側面から支援する活動を続けてきて、現在、14期目に入っています。

期度（暦年の10月から、翌年の9月までを1期）の初めに、施設から、現場の意見や要望を聴いて、現場が必要とし、住人さんにも喜ばれて役立つ物品（備品、器具等）を寄贈してきました。また8期以降、施設職員の献身的な働きに感謝して、年末の行事に合わせて、職員互助会に心ばかりのプレゼントもしてきました。

ハッピーがハッピーを呼んで、職員から住人さんへ、住人さんから職員へと自然に伝わる事を期待するからです。

さて、直近の前期、すなわち、13期に後援会で一番力を入れたことは、「車椅子を載せることが出来る送迎車」購入のための募金・献金活動でした。

現在の中型送迎車は、後援会が発足した期目に、当時の後援会の総力を結集して、献金や募金を募って寄贈したもので、そろそろ更新の必要が出来たからです。

また、そうする事が、「施設からの要望に沿って現場が必要としている物品を寄贈する」という後援会の趣旨にも合致する事だと思ふからです。それは、住人さんにも、そのご家族にも、そして、職員にも喜ばれて、みんながハッピーな気持ちになれるからです。

この呼び掛けに、128人の個人会員、5つの法人・団体・教会が、年会費や、寄付金の形で応じて下さったばかりか、再度の呼び掛けにも、多くの会員の方々応じてくださるという形でご協力くださいました。

私は、いま、ペンを持つ手にかすかな震えを覚えつつ、古典の一節を想い起こしています。

「この我が喜びいま満ちたり」

ヨハネ伝福音3：29引用

「三愛後援会」は、2004年に愛知三愛福祉会のために設立され、今日に至るまでの長い間多大なご支援をして下さいました。多くの人々からの気持ちが込められて集まった寄付金は後援会の働きを通して、住人様やご利用者様のために生きて引き続き今も用いられていると思います。

そしてこの度は、2005年3月から使われていて、それも「三愛後援会」から寄贈されたダイハツ・ハイゼット車を新車にして下さったのです。13年間、数え切れない程の人々がこの車を利用しました。特にデイサービスのご利用者様を寒い時、暑い時、そして又雨や風の時もこの車でお迎えさせていただきました。かなり長い間使用し不具合が出て来たので新車寄贈のお知らせを聞いて大歓声で喜んでいたデイサービススタッフの気持ちがよく分かります。

後援会の皆様、また個人で、法人で、ご協力してくださった皆様、本当にありがとうございました。神様の祝福が皆様の上に豊かにありますようにお祈りさせていただきます。

愛知三愛福祉会職員一同

「デイサービスさんあい ご利用者様と職員の声」

この度は、新しい車を寄贈していただき誠にありがとうございました。本日送迎車が新しくなる事をご利用者様にお伝えした所、「早く乗りたい！嬉しい！高価な物を寄贈していただき感謝！後援会の皆様に挨拶がしたい！」など等、感謝と喜びの声を頂きました。わたし達職員一同も感謝し、ご利用者様の命を預かり安全、安心な送迎を行なっていきます。



チューリップ・オーブンガーデンのお知らせ

日程：2018年4月12日（木）～15日（日）
時間：10:00～15:00まで

* 次年度のチューリップ球根購入の資金を募るためのミニバザーも行ないます。（バザー品を募集しています）

イースター 感謝礼拝 & 音楽祭のお知らせ

『あなたがたは、なぜ生きている方を死人の中で探すのですか。
ここにはおられません。よみがえられたのです。 ルカの福音書24:6』



日程：2018年4月2日（月）
時間：14:00～15:00
場所：愛知三愛福祉会特別養護老人ホームのぞみ1階

ボランティアの紹介

ハープセラピー



大きなハープを車に積んで毎月必ず当施設を訪れてくださるボランティアさんをご紹介します。ボランティアとして住人様の個室に入られる事はめったにありませんが、ハープセラピーの場合には例外です。なぜならば、その個室の住人様お一人のためにハープ演奏を行なうからです。お一人30分間、2名の方にハープを演奏して頂いています。スタッフより個々のお好きな歌を前以てお聞きし、讃美歌や歌謡曲、童謡など住人様に合わせて演奏曲を選びます。

お身体が不自由で居室で過ごされる時間が長い方を対象とします。住人様のお部屋に素敵なハープの音が響きます。そして住人様はハープの音を全身で包み込むように聴かれます。「笑顔でした！知っている曲のようで少し歌われましたよ！気持ちよく眠られていました！お身体を少し動かされましたよ！」など。演奏後の報告内容も嬉しいです。これからも宜しくお願い致します。

気功



「お身体に良い体操を皆様と一緒にしたい！」と希望されたボランティアさんをご紹介します。昨年までデイサービスさんあいでも看護師として働いていましたがお辞めになった今はボランティアとして活動をして下さっています。

気功とは、呼吸法によってゆっくりとリラックスして呼吸を調える体操です。特別な道具を必要とせず、1畳分の空間があれば老若男女いつでも、どこでも出来るとの事で、今はショートステイで行なっています。

「ゆっくりとした動作にゆっくりとした呼吸をつける」「前後左右に曲げ、伸ばす」「しゃがんだり伸ばしたりする」など。少ない人数のときもありますが、ご利用者の皆様はととても楽しんで、一生懸命です。

皆様の健康のためにも、気功のボランティアがこれからも定着され続けようとして願っています。

介護報酬改定のお知らせ

新聞やテレビのニュース等で目にされた方もいらっしゃると思いますが、3年に1度の介護報酬改定が2018年4月から始まります。

国からは質が高く効率的な介護の提供体制の整備の推進が求められており改定率が全部の介護サービスで+0.54%となっています。介護報酬改定の主な事項としては医療との連携の強化、自立支援・重度化防止のための取り組み等となります。当法人の入所や在宅の介護サービスをご利用されている皆様には、改定により4月からのサービスのご利用料金等の変更があり、具体的な変更の案内と新料金に対する同意書を送らせて頂きますのでご協力よろしくお願いします。

何卒ご理解をいただき、ご不明な点につきましてはお気軽にお問い合わせ下さり、今後とも変わらぬご利用をよろしくお願いします。

総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）について

既に経過措置的に移行されていますが、要支援1・2の方が利用していた愛知県所轄の介護予防通所介護サービスが4月1日より本格的に日進市（市町村）所轄の総合事業へ移行されます。

総合事業とは市町村が中心となって、地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することにより、地域の支え合いの体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを目指すものです。

デイサービスセンターさんあいでも、2018年4月1日から総合事業に切り替わり、下記のような内容で事業を行ってまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。

(1) 通所介護

対象：要介護者1～5

定員：月曜日23名・火曜日～土曜日：25名

提供時間：10:00～16:10

(2) 予防通所介護相当サービス（総合事業）

対象：要支援1・2及びチェックリスト対象者で必要と判断された方

定員：通所介護の定員に含まれます

提供時間：10:00～16:10

(3) 通所型サービスA（総合事業）

対象：要支援1・2及びチェックリスト対象者

定員：月曜日2名

提供時間：13:00～16:10

※地域貢献として午前中からの利用も受け付けています。
お気軽にお尋ねください。



インフルエンザ・感染性胃腸炎（ノロウイルス）流行時の対応について

これまでも、施設内において感染の予防や対策には十分注意してきております。しかし、冬季期間には、インフルエンザ・感染性胃腸炎（ノロウイルス等）の発生が予測されるため、次のように実施して来ました。「その疑いがある場合」や、「実際に発生した場合は、感染防止対策の手段」として「施設内に持ち込まない、持ち出さない」という観点から、ご家族様や関係者様の面会を制限させていただくことができました。感染拡大の恐れがある場合はご連絡をさせていただきますので、今後ともご協力をお願いいたします。

また、ご連絡が間に合わず面会に来られた際は、ご面会出来ない場合がございますのでご了承ください。冬季期間に関しましては来られる際に一度確認のためお電話をいただけると幸いです。お手数をおかけいたしますが、ご協力をよろしくお願いします。

感染対策委員会